

玲 瓏 第22号

新潟県同窓会誌

発行所
〒957-8558 新潟県新発田市板敷
TEL (0254) 26-1388
新発田商業高等学校同窓会事務局
題字 井岡博男氏

印刷所
株式会社 エンジュ



「表紙を飾る、母校・芝商」

新発田商業高等学校同窓会会長

嶋谷 次郎八

糸魚川市出身、相馬御風、作詞による母校の校歌の三番に「空手空拳一代の実業界の覇者たりし、鶴翁ここに生れた」という一節があります。当市出身で、明治、大正、昭和の実業家「鶴翁」こと大倉喜八郎が初代会長を務めた「東京新潟県人会」が創立されてから、

今年は一〇〇周年をむかえるので、本年九月末には、記念として朱鷺メッセに於て「新潟県人会大交流祭」を開催するとか…。その準備に関係者一同、大いに張切っておられるようです。昨年夏、石井校長から「校長室へおいでいただきたい…」という電話がありました。今年は一〇〇周年記念の会報紙に新発田商業高校を紹介するべく取材に來られた事、それに伴い同窓生から寄稿をお願いしたい…という事でした。石井校長と相談の上、大滝平正村上市長(昭和四二年卒)二階堂馨新発田市議会議長(昭和四五年卒)に引き受けていただいた他、松川東京同窓会会長、石井校長に私が寄稿させていただきました。年が明けた一月、石井校長が築井さんから届いた会報を持って来て下さいました。会報を手にして表紙を見た時、驚きました。どの学校でも、どんな会でも、創立一〇〇周年といえば大きな節目です。新潟県人会の一〇〇周

年を祝う、その輝かしい会報の表紙を、旧新発田商工、現新発田商業の正面玄関の写真が飾っているのですから…。その中で学校紹介、在学時代の、それぞれ思い出の記事が掲載された事は、我々同窓生にとりましては大きな喜びであります。新潟県人会初代会長が、偉大なる事業家、大倉喜八郎翁、だつたからこそ、母校に白羽の矢が立ったものと思われませんが、築井さんの大きなご尽力もあつたからこそ…と思つております。

会報を読み乍ら、ふるさとを離れ、芝商の看板を背負つて、苦勞を重ね乍ら都会で業績をあげ、活躍している先輩後輩の姿を思うと、大きな感慨を覚えました。今年も来年も、今後も多くの卒業生が関東圏はもとより、全国各地へ出發して行く姿を想像する時、幾多の困難にめげず、それぞれの道で、大いに活躍される事を願わずにはおられません。



本年度の同窓会活動記とあれこれ

学校長 石井 哲 彰

伝統ある新発田商業高等学校の校長として、いよいよ3年目になります。新しく皆様にお伝えしたいことをお話しいたします。

まず、例年行われております東京同窓会総会に嶋谷会長さん、私、渡辺教頭、同窓会事務局斎藤教諭と出かけ、松川会長様はじめ皆様に歓迎していただきました。大変有り難うございました。また、十月第一土曜日に実施しています総会も来賓を含め四十五名の参加で盛大に行われました。アトラクションとして、吹奏楽部の演奏、そして商業第二十三回卒業の佐久間健人さんのギター演奏とで盛り上がりました。

総会では、議事として二

件大きな事柄がありました。まず、一点目は、同窓会の会則を一部改正し、従前の三役の他に理事を加えた執行部制度を設けたことです。

今までの学年幹事及び幹事の参加者が少数となったり高齢化が進む現状を打破するためにも、若い世代に理事として活躍してもらうことを目的としました。理事の方々は、本校PTA会長等で活躍された方、学校評議員をお願いしている方等、多彩な顔ぶれとなっております。二点目は、校門の整備です。ここ板敷に移って以来、校門がない状態が続いていたのですが、設置に向けて検討を始めることになりました。

一方、第九回を数えた新発田商工高等学校村上地区同窓会が、市町村合併により装いを改め、村上市・岩船郡新発田商工高等学校同窓会として総会が開かれました。総会は十一月十四日(土)、本校から、同窓会長、

私そして吹奏楽部が出かけました。新会長に商工第十回卒業の村山信吉さんが選出され、大滝平正村上市長をはじめとし六十余名の盛大な会となりました。さて、校内に目を転じてみます。校歴室をつくることといたしました。正面校舎2階に購買室があるので、その半分を区切り、室内を整備し、同窓会や学校の歴史にまつわる資料や物品を保管することとします。

これで資料の散逸を防ぐことができそうです。同窓会の簡単な庶務事務を執ることも可能となります。

⑤校長室に飾られていた「赤壁の賦」拓本六本、⑥清水谷校舎鬼瓦や校舎手すり等、です。

少しだけ、同窓会や学校の歴史に関わるゆかりの品々について商工最後の校長、若槻政平先生、本校第二代校長丹呉昭三先生からお聞きしたことをお話ししたいと思います(もし、間違いがありましたらご指摘下さい)。

正面の松は、今も青々と生徒の登校下校を見守っています。大蔵喜八郎処世訓は校長室に掲げられています。弦巻松蔭先生は新潟県が誇る書家、昭和三十年四月から昭和五十年三月まで商工高校時代に非常勤講師で勤務されていました。現在、本校の職員、商工OBであるI女史にいわせる

九十年式典の際、丹呉先生は、「商業高校が清水谷から板敷に移った際、若槻校長が商業高校に縁のある品々は全てもたせてくれた。」と言っておられました。私の知るゆかりの品々をあげてみます。①学校校舎正面の松、②大倉喜八郎男爵処世訓、③弦巻松蔭書、「校歌額」、④大正時代から戦後までの貴重本である「新発田教育史」や町立商業学校時代以降の交友誌等、

と、常に「元氣良く伸び伸びと書け」と生徒に熱く指導していたといえます。その弦巻先生揮毫の「校歌額」は、署名もないまま本校校長室に掲げられていた由、先生の娘さんに頼みこみ落款をされたことと、今も体育館に掲げられていました。一方、貴重本

は校長室耐火金庫に保管されていきます。なお、新発田市内各学校の創設期の記録である「新発田教育史」は、原本が本校に、新発田南高校にはその写しがおいてあります。拓本六本は校長室に保管されています。鬼瓦等は、当初は体育館ステージ下の倉庫に保管されていたというのですが、九十周年事業の際、探してもありませんでした。残念に思っています。

ちなみに、久しく揮毫者が不明であった校舎正面玄関の校名板「新潟県立新発田商業高等学校」は、商工高校の田部力先生が書かれたものです。先生によると、昭和五十七年創設の開校準備室の高橋校長より依頼があり、昭和五十八年一月頃に揮毫したとのことでした。

最後に、今年度は大倉喜八郎男爵創立の新潟東京県人会の百周年であり、県人

平成20年度 同窓会事業報告

- 5月30日(金) 会計監査
(新発田商業高校応接室 15:30～)
- 6月 1日(日) 東京同窓会 (於スクワール麹町)
- 6月13日(金) 常任幹事会 (於 志まや)
(7月26日 南高校同窓会総会…会長、事務局参加)
- 8月 1日(金) 幹事総会 (於 志まや)
- 10月 3日(土) 同窓会総会 (於 志まや)
- 3月 3日(水) 同窓会入会式
(於 新発田商業高校大体育館)

会百周年記念誌の「我がふるさと・わが母校は」コーナーに記事を掲載させていただきました。商工十三回卒業生、築井誠一氏のご尽力によるものであります。ここに紹介いたします。

今年度も、校内の教育活動は活発に推移しております。運動部、文化部共に競って活躍し、全国大会激励費等をいただき感謝しております。皆様の母校に対する熱い思いを感じ、学校として皆様のご期待に添うようさらなる発展を目指すとこ

全商検定1級合格者

7種目

F組: 五十嵐 望 (そろばん、簿記、ワープロ、情報処理(プログラミング)、商業経済、情報処理(ビジネス情報)、電卓)

6種目

F組: 菅井 瑛奈 (簿記、英語、情報処理(プログラミング)、商業経済、情報処理(ビジネス情報)、電卓)

5種目

- F組: 伊藤 友宏 (そろばん、簿記、情報処理(プログラミング)、商業経済、電卓)
- F組: 宇山 詠理 (簿記、ワープロ、情報処理(プログラミング)、商業経済、電卓)
- F組: 小島 竜弥 (簿記、情報処理(プログラミング)、商業経済、情報処理(ビジネス情報)、電卓)
- F組: 細井 亮司 (簿記、情報処理(プログラミング)、商業経済、情報処理(ビジネス情報)、電卓)
- F組: 長谷川 翼 (簿記、情報処理(プログラミング)、商業経済、情報処理(ビジネス情報)、電卓)
- F組: 長谷川 優也 (そろばん、簿記、情報処理(プログラミング)、商業経済、電卓)
- F組: 増井 友亮 (簿記、情報処理(プログラミング)、商業経済、情報処理(ビジネス情報)、電卓)

4種目

- D組: 杉本 麻扇 (簿記、商業経済、情報処理(ビジネス情報)、電卓)
- F組: 加藤 南紀 (簿記、情報処理(プログラミング)、商業経済、電卓)
- F組: 金子 澗 (簿記、情報処理(プログラミング)、商業経済、電卓)
- F組: 齋藤 千秋 (簿記、情報処理(プログラミング)、商業経済、電卓)
- F組: 佐藤 礼奈 (簿記、情報処理(プログラミング)、商業経済、電卓)
- F組: 高橋 彩 (簿記、情報処理(プログラミング)、商業経済、電卓)
- F組: 牧野 裕介 (簿記、情報処理(プログラミング)、商業経済、電卓)
- F組: 水戸部 裕樹 (簿記、情報処理(プログラミング)、商業経済、電卓)
- F組: 吉川 ぶき (ワープロ、情報処理(プログラミング)、情報処理(ビジネス情報)、電卓)

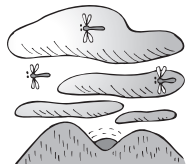
3種目

- A組: 阿部 なつみ (簿記、商業経済、電卓)
- A組: 齋藤 尚斗 (簿記、商業経済、電卓)
- A組: 茂野 恭兵 (そろばん、簿記、電卓)
- A組: 高野 優哉 (簿記、商業経済、電卓)
- A組: 肥田 志穂 (簿記、商業経済、電卓)
- A組: 高坂 翔 (簿記、商業経済、電卓)
- A組: 竹内 みゆき (簿記、情報処理(ビジネス情報)、電卓)
- A組: 宮下 敦史 (簿記、商業経済、電卓)
- B組: 齋藤 俊也 (簿記、商業経済、電卓)
- B組: 宮村 祐貴 (簿記、商業経済、電卓)
- C組: 大竹 貴美子 (簿記、商業経済、電卓)
- D組: 小林 可菜美 (簿記、商業経済、電卓)
- D組: 増田 愛子 (簿記、ワープロ、電卓)
- F組: 小山 飛鳥 (ワープロ、情報処理(プログラミング)、電卓)
- F組: 榎本 和真 (情報処理(プログラミング)、商業経済、情報処理(ビジネス情報))
- F組: 土反 エマオ (簿記、情報処理(プログラミング)、商業経済)
- F組: 菅澤 郁也 (情報処理(プログラミング)、商業経済、情報処理(ビジネス情報))
- F組: 坪川 桃子 (情報処理(プログラミング)、商業経済、情報処理(ビジネス情報))

原稿依頼のお願い

皆様からの原稿を大募集しております。
「同窓会開きました。」「近況報告です!」というお便りを事務局までお寄せください。

電話 0254(26)1388
FAX 0254(26)8547



新発田商業高校のホームページ開設!!

在校生の学習成果からクラブ活動まで、母校の「芝商」の全てがわかります。同窓の皆様からのアクセスを心よりお待ちしております。

URL <http://www.shibata-ch.ed.jp>
e-mail webmaster@shibata-ch.ed.jp

【平成21年度 新発田商業 栄光の軌跡】

団体名	大会名	種目等	成績	団体/個人
スキー部	新潟県高等学校春季スキー大会	男子総合	3位	本校
		男子回転	3位	上山 俊一
		女子回転	5位	山崎 千晴
		女子大回転	6位	山崎 千晴
	下越地区大会			男女総合優勝
	新潟県高校総体	男子大回転	7位	上山 俊一
		女子大回転	6位	山崎 千晴
		8位	上山 美樹	
男子回転		7位	上山 俊一	
陸上部	新潟県高校総体	男子4×400MR	4位	榎本・菊池・伊藤・大川原
		男子4×100MR	5位	肥田野・高橋・本間・菊池
		男子走り幅跳び	7位	本間 靖人
	北信越高校総体	男子4×400MR	優勝	榎本・菊池・伊藤・大川原
	新潟県高等学校選抜陸上競技大会	男子400M	2位	菊池 秀樹
		男子4×100MR	2位	田澤・高橋・渡部・菊池
		男子4×400MR	5位	渡部・高橋・伊藤・菊池
		男子4×100MR	3位	田澤・高橋・渡部・菊池
	北信越高等学校新人陸上競技大会	男子400M	5位	菊池 秀樹
ソフトテニス部	春季下越地区大会	男子団体	3位	本校
	新潟県高等学校ソフトテニス1年生大会下越地区予選会	女子個人	2位	松野・浅野
バスケットボール部	近県バスケットボール選手権	女子の部	ベスト8	本校
	春季下越地区大会	女子の部	優勝	本校
	新潟県高校総体	女子の部	ベスト8	本校
	新潟県高校総体	男子の部	ベスト8	本校
	秋季下越地区大会	女子の部	優勝	本校
	小柴杯バスケットボール大会	女子の部	優勝	本校
バドミントン部	平成21年度国体候補選手選考会	女子シングルス	優勝	伊藤 友香
		女子ダブルス	3位	重山 伸代 伊藤 友香
	春季下越地区大会	女子ダブルス	優勝	重山伸代・伊藤友香
			2位	岩野亜紀・小林礼
			3位	加藤愛夢・坂上未来
		3位	菅千亜紀・相馬有紗	
		女子シングルス	優勝	伊藤 友香
			2位	岩野 亜紀
	3位		小林 礼	
	新潟県高校総体	女子団体	2位	本校
		女子ダブルス	2位	重山伸代・伊藤友香
		女子シングルス	3位	岩野 亜紀
	下越支部バドミントン大会	男子シングルスA	2位	木村賢生
		男子シングルスB	優勝	江口隆亮
		女子ダブルス	2位	児島花菜・伊藤早苗
	中部日本バドミントン選手権	少年女子ダブルス	2位	伊藤 友香 岩野 亜紀
		少年女子シングルス	3位	伊藤 友香
			3位	岩野 亜紀
	県高校選抜バドミントン選手権大会	学校対抗	2位	本校
		女子シングルス	優勝	伊藤 友香
			3位	岩野 亜紀
		女子ダブルス	2位	伊藤 友香 岩野 亜紀
	秋季下越地区大会	学校対抗女子	優勝	本校
		女子ダブルス	優勝	岩野 亜紀 伊藤 友香
			2位	児島 花菜 伊藤 早苗
		女子シングルス	優勝	伊藤 友香
			2位	岩野 亜紀
			3位	児島 花菜
		学校対抗男子	2位	本校
		男子ダブルス	2位	木村 賢生 江口 隆亮
男子シングルス		2位	江口 隆亮	
高等学校初心者大会		男子シングルスAブロック	優勝	南 雅俊
	女子シングルスAブロック	優勝	佐藤 真紀	
	女子シングルスAブロック	2位	石塚 楓	
	女子シングルスBブロック	優勝	本間 みゆき	

団体名	大会名	種目等	成績	団体/個人
バレーボール部	春季下越地区大会	女子の部	優勝	本校
	新潟県高校総体	女子の部	2位	本校
	新潟県高等学校バレーボール1・2年生大会	女子の部	3位	本校
	秋季下越地区大会	女子の部	優勝	本校
卓球部	市民総合体育祭	高校男子3年の部	2位	飛田野 聡
		高校男子2年の部	3位	伊藤 達紀
		高校女子3年の部	5位	関川 裕介
		高校女子2年の部	3位	石井 亜里沙
	春季下越地区大会	男子学校対校	優勝	本校
		男子シングルス	優勝	飛田野 聡
			3位	関川 裕介
		女子学校対校	優勝	本校
		女子シングルス	優勝	小川 祐香梨
			2位	石井 亜里沙
	新潟県高校総体	女子学校対抗	3位	大淵 美由希
	夏季下越地区大会	女子シングルス	優勝	小川 祐香梨
		男子シングルス	3位	関川 裕介
	豊栄オープン卓球大会	一般の部女子ダブルス	優勝	小川 祐香梨 小野 佳奈
		一般の部女子シングルス	優勝	小川 祐香梨
	新潟市民総合体育祭		2位	小野 佳奈
		高校男子1年	3位	眞田 健
		高校男子2年	2位	関川 裕介
			5位	伊藤 達紀
		高校女子2年	優勝	小野 佳奈
		2位	小川 祐香梨	
秋季下越地区大会	男子学校対抗	2位	本校	
	男子シングルス	2位	伊藤 達紀	
	女子学校対抗	優勝	本校	
	女子シングルス	優勝	小川 祐香梨	
剣道部	新発田剣道優勝大会	男子団体	3位	本校
		女子団体	優勝	合同チーム
	春季下越地区大会	男子団体	3位	本校
秋季下越地区大会	女子個人	3位	塚原 也美	
	男子団体	3位	本校	
弓道部	県民体育大会	女子個人	2位	山崎 薫
		女子団体	3位	佐藤 真由香
	春季新潟・下越地区大会	女子個人	5位	佐藤 真由香
		女子団体	6位	本校
ラグビー同好会	新潟県高校総体	女子団体	ベスト8	本校
	春季地区大会	7人制の部	3位	合同チーム
空手道サークル	新潟県高校総体	7人制の部	2位	合同チーム
	秋季下越地区大会	男子団体形	2位	本校

団体名	大会名	種目等	成績	団体/個人
珠算部	新潟県珠算選手権大会	スクール部門 団体総合競技	優勝	本校
		スクール部門 個人総合競技	優勝	堀 彩央里
			3等	伊藤 幾己
		スクール部門 読上暗算競技	3等	堀 彩央里
	2008全国そろばんコンクール	高校生の部	7位	堀 彩央里
		珠算の部 団体	優勝	本校
	新潟県高等学校実務競技大会	珠算の部 個人総合	優勝	堀 彩央里
			2位	伊藤 幾己
			3位	赤塚 亮介
			3位	茂野 恭兵
	全国高等学校珠算競技大会	団体総合競技	佳良	本校
		個人総合競技	3等	堀 彩央里
		種目別競技 読上算	佳良賞	赤塚 亮介 堀 彩央里
	新潟県珠算競技大会	高校生の部総合競技	2等	田中 優
			3等	赤塚 亮介
			3等	伊藤 幾己
		読上暗算競技	2等	伊藤 幾己
			3等	田中 優
		読上算競技	2等	赤塚 亮介
			2等	田中 優
新潟県高等学校実務競技大会		珠算の部(団体)	優勝	本校
			優勝	赤塚 亮介
	2位		伊藤 幾己	
	珠算の部(個人)	2位	田中 優	
		3位	大岩 道久	
		優勝	伊藤 幾己	
	読上暗算	2位	田中 優	
		3位	赤塚 亮介	
		3位	大岩 道久	
読上算	優勝	赤塚 亮介		
	2位	田中 優		
	2位	伊藤 幾己		
簿記部	新潟県実務競技大会 兼 簿記コンクール新潟県予選	団体の部	3位	本校
	新潟県高等学校実務競技大会	簿記の部団体	2位	本校
ワープロ部	新潟県高等学校実務競技大会	ワープロの部(団体)	優勝	本校
		ワープロの部(個人)	優勝	佐々木萌子
			3位	駒澤 早紀
北信越地区高等学校ワープロ競技大会	団体の部	3位	本校	
	個人の部	3位	佐々木萌子	
コンピューター部	第4回全国高等学校情報科学競技大会	システムエンジニア部門 団体	4位	本校
		システムエンジニア部門 個人	10位	細井 亮司
	第22回全国高等学校情報処理競技大会 新潟県大会	アルゴリズム部門 団体	2位	本校
			2位	細井 亮司
		アルゴリズム部門 個人	3位	小島 竜弥
			4位	阿部 智
			5位	今田 翔
			優良賞	長井 春樹
	第21回全国高等学校情報処理競技大会	ビジネス情報部門 団体	2位	本校
		ビジネス情報部門 個人	優勝	榎本 和真
	新潟県高等学校情報処理競技大会	個人の部	優良賞	細井 亮司
優勝			本校	
アルゴリズム部門 個人		優勝	今田 翔	
		2位	佐藤 慎吾	
		3位	阿部 智	
		4位	鈴木 健一	
		5位	長井 春樹	
		6位	渡辺 和也	
優良賞	今田 翔			
経済産業省主催 応用情報技術者試験	ビジネス情報部門 団体	3位	本校	
	ビジネス情報部門 個人	2位	笹山 直人	
書道部	新潟大学全国競書大会	特別賞 NST新潟総合テレビ賞 準特選		佐藤 美奈 伊藤 達紀
商業クラブ	県高校商業クラブ発表会		優秀賞	本校
吹奏楽部	新潟県吹奏楽コンクール高等学校Bの部		銅賞	本校
その他	税に関する高校生の作文	租税教育推進協議会長賞	佳作	村田恵美
		新発田税務署長賞		阿部なつみ
	新潟県新聞記事感想コンクール		佳作	須藤冬美
	県商業高校英語スピーチコンテスト	スピーチ部門	3位	内山菜那
	レシテーション部門	3位	井原澄香	

— 全国大会・国体出場 —

芝商健児躍進

『一事専念 堅忍不拔の精神』ここにあり



個人総合 第一位 赤塚 亮介
 読み上げ暗算 第三位 伊藤 幾己
 読み上げ算 第一位 田中 優
 伊藤 幾己

平成二十二年二月二十日 上越市で行われた第34回北信越珠算競技大会において我新発田商業高校珠算部が団体総合優勝・個人総合優勝を勝ち取り、四連覇を成し遂げました。

四連覇達成



昨年十月に開催された新潟国体に、私は少年女子バレーボールの選手として関わる事が出来ました。地元開催ということで県から多くの支援をうけたり、周りの人から「頑張って」というような声をかけて頂いたりして、今まで味わったことのない緊張感がありました。新発田商業ではない、今までライバルだった学校の人たちとの選抜チームだったので、コミュニケーションをとるのが難しいこともありました。が徐々にそのような不安はなくなり、色々学ぶことも出来ました。試合は負けてしまいましたが、普通では経験できないことをさせてもらい、とても良い思い出です。これも新発田商業に来て、素晴らしい先生や仲間に出会い、不自由しない環境でバレーボールをさせてもらい、何より周りのたくさんの方が温かく見守ってくださったおかげです。もう引退してしまったので、これからは恩返しとして、私が学んだことを後輩に伝えていきたいと思っています。



バレーボール部

上野 絵美



陸上競技部

榎本 俊甫

私は八月一日に奈良県で行われたインターハイに千六百メートルリレーの第一走者として出場することができました。今回は私にとって二度目の出場でした。

しかし、ここまでに至るには大変な困難がありました。私を含めた三年生のリレーメンバーのケガによって大会を勝ち進むことが難しくなったからです。そんな時頼りになったのが後輩の活躍でした。彼らのサポートにより、インターハイの切符を手にすることが出来ました。

大会当日、スタートの前、いつものように円陣を組み全員で声を出してレースに挑みました。結果は予選敗退、チーム目標である決勝の舞台には遠く及びませんでした。

それでも、自分達は悔いのないレースをすることが出来ました。後輩達にはこの大会の経験をいかし頑張ってもらいたいです。

そして一緒に練習してきた仲間達、先輩方、支えてくれたマネージャー、後押ししてくれた家族、熱心に指導してくださった先生、今まで応援、支援してくださった方々、本当に感謝しています。ありがとうございました。



バドミントン部



重山 伸代

私は高校三年生の最後の夏に、大阪で行われたインターハイにダブルスで出場しました。

私は「全国大会」という雰囲気緊張してしまい、一回戦目の不安もあったので気持ちを落ち着けることができませんでした。

そんな中でも戦うことができたのは、コート近くで部員のみんなが応援してくれた言葉に励まされ、力をもたらったからです。そして何より武石先生、渡辺先生、パートナーのゆか(2年生)がいてくれたからだと思います。

試合ではとにかく勝ちたいという気持ちを強く持って挑みました。また、県大会で三年生の出場しなかった思いの分も頑張りたい気持ちで一杯でした。

今回終わってみて気付いたことは、自分一人の力だけでここまで来れたのではないということ。周りの人のたくさんの協力や支え、応援があつて練習する環境があることは、すごく幸せなことなんだと感謝しています。

身近に感じてみて改めて、「全国」は努力しなければ勝ちに行けない所だと感じましたが、勝った喜びや達成感などは今までにないものになりました。負けたことはすごく悔しいですが、怪我に負けずに最後まで戦えてよかったです。ありがとうございます。



スキー部

上山 俊一

今回の大会は、三年間の集大成として、今までの努力が全国の舞台でどこまで通用するかとても楽しみでした。大会当日は、あまり緊張もなく思い切つて滑ることができました。

しかし、硬いバーンと約一分ほどかかる長いコースに対応する僕の体力が無いことで早い操作ができずにコースアウトし、上つて再スタートしました。

全国大会に参加して、技術練習に限らず心身ともに鍛えることの大切さや厳しさ苦しさを乗り越える力も少し僕に有つたら目標達成できたのかも知れません。この大会を通して人間的に成長することが必要だと感じました。

最後に応援してくださった先生方、大会に応援に来てくださった保護者の皆様本当にありがとうございました。



珠算部

堀 彩央里

珠算部は、七月三十日にべっぷアリーナで行われた、第五十六回全国高等学校珠算競技大会に出場しました。全国から百四十一校、三百名の選手が集い競い合いました。昨年果たすことができなかった、団体三等入賞を目標に、毎日練習に励んできました。大会当日になり人数に圧倒されましたが、部員一人一人が力を出しきり団体佳良賞、個人三等佳良賞に入賞することができました。目標である団体三等に入賞することができませんでしたが、悔いなく大会を終えることができ良かったです。

また昨年行われた北信越大会では、三年連続団体優勝することができ、個人、読上暗算、読上算と優勝することができました。部員の今までの努力がこの結果を出したと思います。

このように大会で活躍できたのは、先生をはじめたくさんの方の支えがあったからの結果だと思えます。ありがとうございます。そして今年果たすことができなかった全国大会団体三等入賞の目標を後輩に達成してほしいと思います。そして、これまで部活と一緒にやってきた部員に本当に感謝しています。ありがとうございます。



簿記部

飯田 穂菜美

8月に明治大学で行われた全国簿記コンクールに出場しました。

出場に際しましては、PTAや同窓会をはじめ、各先生方からご声援、ご支援頂きありがとうございました。

大会当日に、全国からたくさんの方が集まっております。大会を行う前から緊張してしまいました。全国大会の問題は、一部と二部に分かれ、合計90分間で行われました。問題はとても難しかったですが、少しでも多くの問題を解こうと頑張りました。しかし周りの書く音と電卓のたたく音だけが会場内に響いていて圧倒されてしまいました。

簿記部は毎年全国大会に出場しています。団体での出場ができなかったのは残念でしたが、目標としてきた大会なので満足しています。三年間部活をしてきて全国大会へ出場など、さまざまな経験ができました。この経験を活かし、卒業後も頑張っていきたいと思えます。



コンピュータ部

細井 亮司

私たちは、七月二十六日に千葉商科大学で開催された、全国高等学校情報処理競技大会に出場しました。

今まで経験してきた大会の中で最も規模が大きく、競技が開始する前まで緊張していました。しかし、開始する少し前に「最後の大会だから悔いの無いように頑張れよ」といってくれた友人の言葉を思い出し、緊張をほぐす事ができました。

結果は個人で入賞する事ができませんでした。その後、小さな盾をもらった時、これが3年間の結晶だと思ふと表現できない気持ちになりました。不満もありましたが、同時に誇りにも感じられました。

また、大会の中でも印象に残っている事があります。それは、優勝した高校が壇上上がった時です。その高校の選手全員がまず礼をしました。これは当たり前と思う人も多いかと思いますが、その時は全国大会で優勝と宣言された直後のことです。普通ならば浮かれてしまい、細かいところに注意が払えないと思います。しかし、優勝した高校は壇上上がったから降りるまで、礼儀正しさを忘れていませんでした。それを見た時、優勝できる高校はこういった部分もしっかりしていると感じました。

日々のあらゆる事が勉強です。その学べた内容で、その人個人あるいは団体が評価されるのだと理解する事ができました。

コンピュータ部に入部して多くの事を学ばせていただきました。そして、活動を支援してくれた皆様、応援して下さいました先生方、激励をくれた友人、そしてコンピュータ部員には本当に感謝しています。全国大会での経験をこれからの人生の指針として活かして行きたいです。



ワイプロ部



江口 陽子

私たちは、八月二日に東京都の高千穂大学で行われた全国大会に出場してきました。会場には各県の代表が集まり、緊張感と熱気に満ちていました。石川県で行われた北信越大会では自分たちの思っている力を出しきることができなかったのですが、全国大会では長岡商業高校と一緒に新潟県の代表として、自分たちの持つ力を出し切りたいと思いました。

競技後、三人は明るい顔で私たちのもとへ帰ってきました。きつと、自分の力を出し切り、悔いはないのだなと思いました。入部してからの二年半、毎日練習してきました。ひたすらキーボードを叩いていると辛くなることもありましたが、皆で励まし合って、ここまで来ることができました。部員全員の期待を背負った選手三人はプレッシャーが大きかったと思いますが、力を出し切ってくれて本当にありがとうございました。

大会のルール改正により今年からはワイプロ専用機ではなくて、同窓会からいただいたノートパソコンでの出場です。私たち3年生は、このノートパソコンが来るまでに、ワイプロ専用機や、パソコン、キーボードは、何度も変えました。そのせいで、そのパソコンのくせなどがついてしまい、何度も苦戦をしました。だからこのノートパソコンをいただいた時は感謝の気持ちでいっぱいでした。この新しいパソコンでワイプロ専用機のような素晴らしい結果を残したいというのが私たち3年生の目標でした。

私たちは、全国大会で表彰式に名前を呼ばれることはありませんでしたが、選手たちは、全国大会に出場して、会場でキーボードを打てたからよかったと言っていました。

激励のお言葉をくださった先生方、先輩方、保護者の皆様、応援して下さいました。佐藤先生、本当にありがとうございました。

平成21年度 進路状況

進路決定状況

進路先	性別	男女別	合計
大学	男	28	55
	女	27	
短大	男	0	20
	女	20	
専門・各種	男	27	82
	女	55	
就職	男	10	31
	女	21	
未定	男	2	13
	女	11	
在籍	男	67	201
	女	134	

未定者内訳

進路先	性別	男女別	合計
大学	男	1	2
	女	1	
短大	男	0	1
	女	1	
専門・各種	男	0	4
	女	4	
就職	男	1	6
	女	5	
合計	男	2	13
	女	11	

平成21年度 就職状況

企業名	【県内企業】		【県外企業】	
	人数	企業名	人数	企業名
株式会社ケンコーフライドキーン	1	株式会社 コバヨウ	1	東北電力株式会社
新島田ガス株式会社	1	山久建設株式会社	1	東日本旅客鉄道株式会社
株式会社 徳神	1	佐久間南和医院	1	株式会社 ヤマダヤ
株式会社 三幸 新潟工場	1	日本海産物株式会社	1	農外合計
株式会社トッパンエス・エス・ワイズ 新潟工場	1	新高通印刷株式会社	1	公務員
新潟県商工安達会	1	吉田電材工業株式会社	1	官公庁名
株式会社 前科 医院	1	医療法人社団藤光堂 寺井眼科医院	1	陸上自衛隊
株式会社 山田 企業ファクトリー 新潟工場	1	株式会社 長生 産	1	阿賀町消防団
日東アリアン株式会社	1	株式会社サカキ 農産 (白雲の産産・専断)	1	
株式会社 ほっとしほケアセンター	1	有限会社 トレビアン	1	公務員合計
片山食品株式会社	1	株式会社 花安	1	就職進学
日本製糖株式会社	1			株式会社 ニューターキー
株式会社 大観荘	1			
株式会社 栄園	1			
		県内合計	25	就職内定者合計
				33

四年制大学

複数の場合、人数を()内に表示

国公立	私立
新潟大学 経済学部 経済学科	日本大学 商学部 商学科
新潟大学 経済学部 経営学科	東洋大学 経営学部 会計ファイナンス学科
新潟大学 経済学部 経済学科(夜間主)	東洋大学 経営学部(二部) 経営学科
新潟大学 経済学部 経営学科(夜間主)(2)	東洋大学 社会学部(二部) 社会学科
長岡科学技術科学 工学部 経営情報システム工学科	専修大学 商学部 マーケティング学科
	立正大学 法学部 法学科
	駒澤大学 経済学部 商学科
	文教大学 情報学部 情報システム学科
	大東文化大学 経営学部 経営学科
	法政大学 法学部 法律学科
	法政大学 経営学部 経営戦略学科
	協働大学 経済学部 経営学科
	名古屋商科大学 商学部 会計ファイナンス学科
	同志社大学 商学部 商学科
	敬和学園大学 人文学部 英語文化コミュニケーション学科
	新潟経営大学 経営情報学部 経営情報学科(4)
	新潟医療福祉大学 医療技術学部 理学療法学科
	新潟医療福祉大学 医療技術学部 言語聴覚学科
	新潟医療福祉大学 社会福祉学部 社会福祉学科(3)
	新潟医療福祉大学 健康科学部 健康スポーツ学科
	新潟医療福祉大学 医療経営管理学部 医療情報管理学科(5)
	新潟国際情報大学 情報文化学部 情報システム学科
	新潟国際情報大学 情報文化学部 情報文化学科
	長岡大学 経済経営学部 人間経営学科

短期大学・専門学校他

明倫短期大学 歯科衛生士学科(3)
日本歯科大学新潟短期大学 歯科衛生士学科(2)
新潟青陵大学短期大学部 人間総合学科(4)
新潟中央短期大学 幼児教育学科(2)
新潟県厚生連看護専門学校
独立行政法人 国立病院機構 新潟病院附属看護学校